

床暖房コントローラ

SS-180J-A

取扱説明書

- この度は、床暖房コントローラ（SS-180J）をご購入頂き、誠に有難うございます。
- この取扱説明書は、床暖房コントローラ（SS-180J）の使用法・仕様の概要を説明したものです。
- ご使用頂く前に、必ずこの取扱説明書を御読み頂きまして、正しくご使用下さいますようお願いいたします。

警告	取扱を誤った場合に、使用者が死亡または重症を負う危険の状態が生じることが想定される場合、その危険を避けるための注意事項です。
注意	取扱を誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または物理損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合の注意事項です。

注 意	
!	本器は床暖房コントローラです。過昇温防止装置として使うことはお止め下さい。
!	本器の電源は工事業者が用意したものを使用し、配線間違いや電源電圧の間違いは十分注意し、通電前に必ずご確認下さい。
!	本器は電源遮断器を備えていません。必要な場合は外部に取付けて下さい。
!	本器は仕様に定められた条件および環境（振動、温度、湿度など）の範囲で使用保管して下さい。
!	正しく温度制御を行うためにセンサーの取付け位置・場所は適切にして下さい。
!	本器は可燃性、腐食性、爆発性のガスまたは蒸気のある場所では使用できません。
!	万一使用中に床温度が異常に熱くなったときはブレーカを切って電源を遮断して工事業者または相談窓口にご連絡下さい。
!	本器の表面の汚れがひどいときは、水にぬらした柔らかい布を硬く絞って、軽く拭き取って下さい。洗剤及びシンナー・ベンジンなどではふかないで下さい。
!	長時間ご使用されない場合は、ブレーカを切って電源を遮断して下さい。

お願い

- この取扱説明書は、本製品をお使いになる方のお手元に確実に届くようお取り計らい下さい。
- この取扱説明書の全部、または一部を無断に複写、または転載することを禁じます。
- この取扱説明書の内容を将来予告無しに変更することがあります。
- この取扱説明書の内容については、万全を期しておりますが、万一ご不明な点や記入もれなどがありましたら、当社までお申し出下さい。
- お客様が運用された結果につきましては、責任を負いかねる場合がありますのでご了承下さい。

使用上のご注意

- コントローラは若干の動作音がします。
- ピアノ、ベッドなどの重量物の脚部には必ずインシュレーター（緩衝材）や敷板を敷いて1箇所に荷重がかからないように、してください。ピアノや木製家具などは熱によるひずみ、反りを生じる場合があります。
- 床暖房以外の目的（例えば衣類の乾燥や動物の飼育、食品の保存など）に使用しないでください。
- カーペット・ラグマットご使用の際はできるだけ床暖房専用の物をご使用ください。

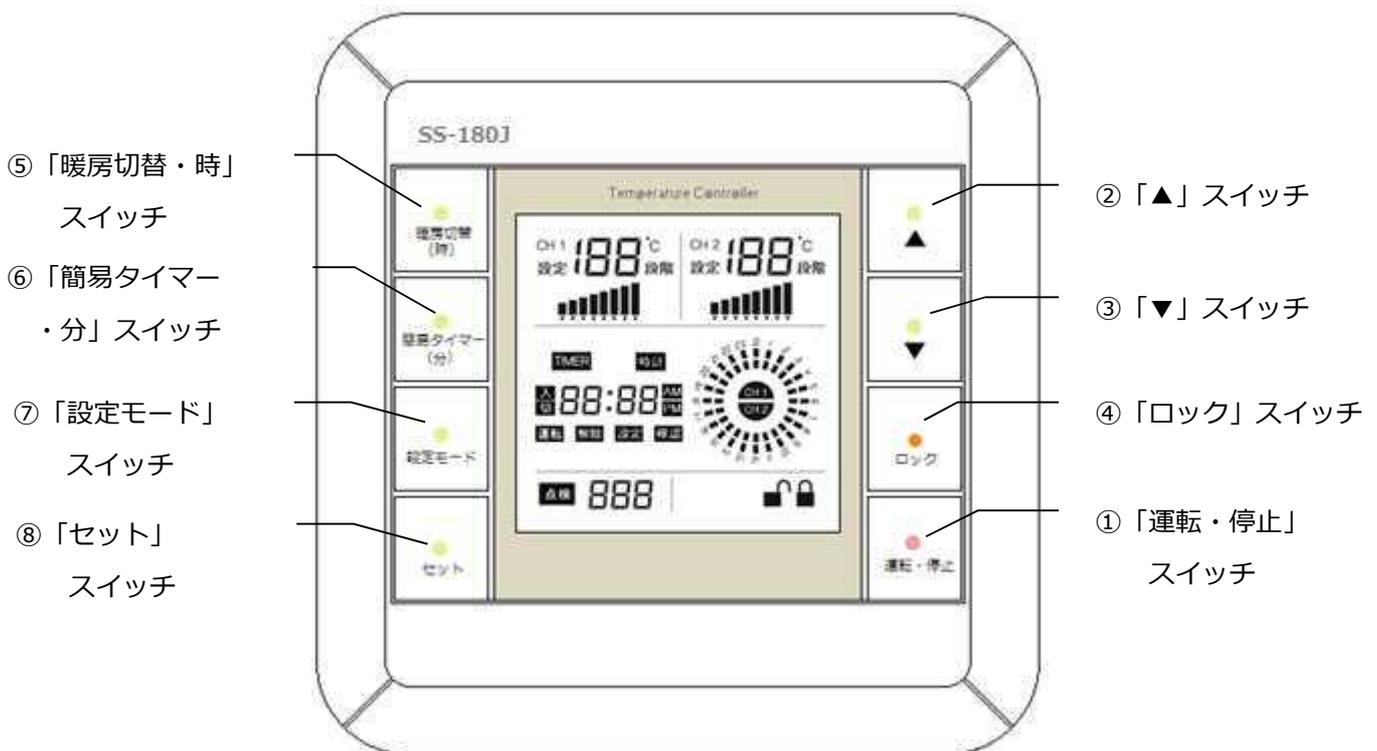
安全に関するご注意

- 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険があります。また火災の危険があります。
- 取扱いを誤った場合、使用者が障害を負ったり建物に損害を与える可能性があります。
- お客様による取り付けや取り外し、結線などは絶対に行わないで下さい。
- 本器を分解したり、加工・改造・修理を行わないで下さい。
- 本器電源は有資格者による配線工事を必要とします。
- 電源は床暖房専用回路とし、必ず漏電遮断器を設置して下さい。他の回路と兼用しないで下さい。
- 本器は床暖房システム専用として設計・製造されているので、他の機器に使用しないで下さい。
- 床表面温度が35℃以上になるような温度で長時間使用しないで下さい。
- 床暖房部分に水などの液体をこぼした場合は電源を切って、すぐにふき取って下さい。
※濡れたままご使用になられますと、感電等の恐れが生じる場合がありますので、完全に床暖房部分が乾くまでご使用はお避けください。（埋設ヒーターは除く）

- 水害時の床上浸水等、大量に冠水した場合には販売店に点検を依頼し、安全が確認できるまでご使用はお避けください。
- 床暖房の上では直接就寝しないでください。場合によって低温やけどや脱水症状を起こす恐れがあります。
- 床暖房の放熱を妨げる毛布、座布団、脚のないソファ等・家具を長時間床暖房の同じ場所に置かないでください。置かれた物の下が局部的に高温になるため、触れるとやけどをする恐れがあります。ソファ等は床面より 5cm 以上の空間があれば問題ありません。
- 床暖房を刃物で傷つけたり、釘等の突起物を打ちつけたりしないでください。故障の原因になり感電・漏電の恐れがあります。
- 低温やけどとは：すぐにやけどを負うほど熱くないものでも、長時間皮膚に当てたりするなどで生じるやけどのこと。44℃で約 6 時間、50℃で約 3 分以上肌を圧迫させると低温やけどすると報告されています。

1. SS-180Jの本体

各スイッチの機能



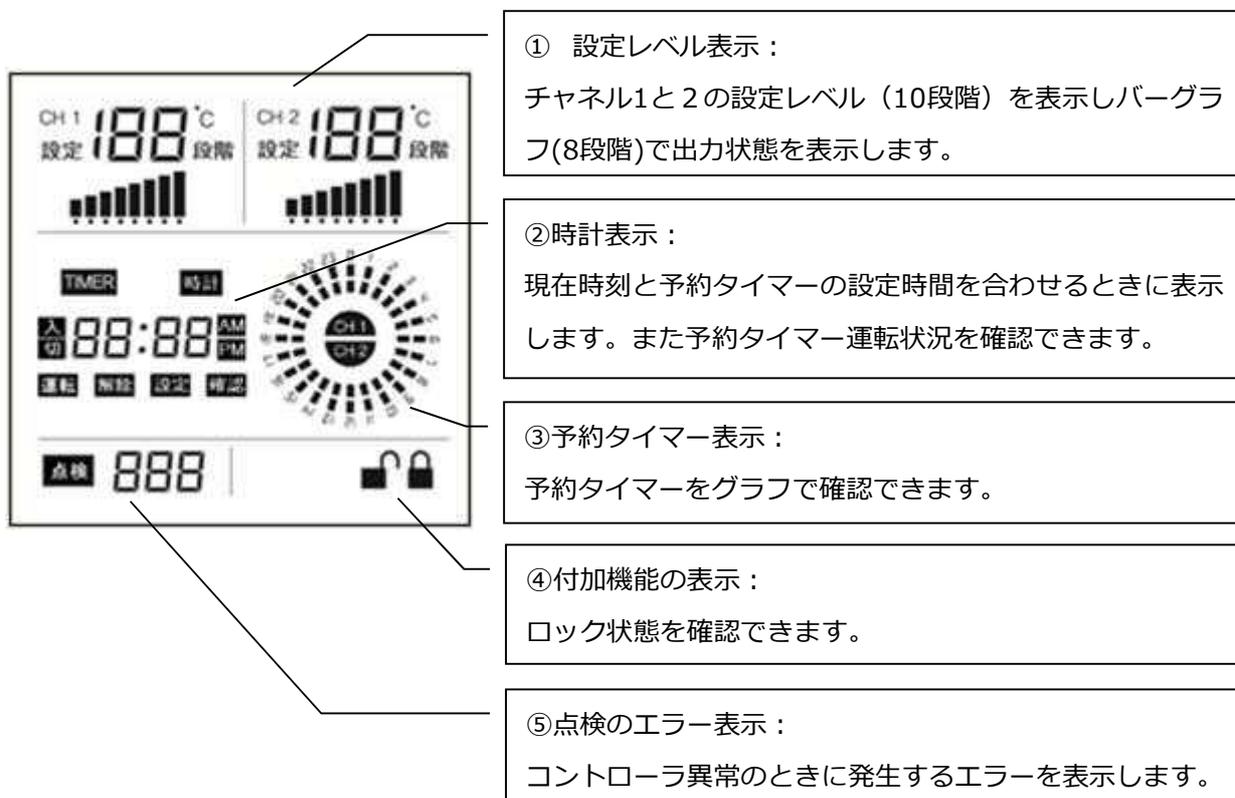
- ①「運転・停止」スイッチ：電源をON・OFFします。
- ②「▲」スイッチ：設定レベルを上げるときに使います。
- ③「▼」スイッチ：設定レベルを下げるときに使います。
- ④「ロック」スイッチ：スイッチをロックするときに使います。(3秒長押し) 解除するときも同じように3秒長押しすると解除されます。
- ⑤「暖房切替・時」スイッチ：通常には押すごとに暖房チャンネルを選択します。(CH1→CH2→CH1 +CH2→CH1…) また、現在時刻や予約タイマーの時間を合わせるときには【時】を進みます。
- ⑥「簡易タイマー・分」スイッチ：通常には押すごとに30分単位にして8時間までOFFタイマーを設定できます。(電源OFFの10秒前にブザーが鳴って予告します。) 現在時刻や予約タイマーの時間を合わせるときには【分】を進みます。
- ⑦「設定モード」スイッチ：スイッチを押すごとに時計、予約タイマーの運転、解除、設定、確認、時計にモードが選択できます。
- ⑧「セット」スイッチ：設定モードからの設定内容を確定します。

2. 概要

- 本製品は、床温度ヒーターを温度（センサーモード）もしくは運転時間通電率（タイマーモード）にて制御を行う装置です。
- 床暖房の運転に必要な設定値は記憶されますので、一度設定すれば毎日の運電は「運転・停止」スイッチをタッチするだけです。
- 設定レベルの変更は、本製品表面のスイッチにより簡単に設定できます。
通常が表示はヒーター設定レベルもしくは通電率の動作段階を表示し、本製品のスイッチ操作により各設定値を設定できます。

3. 各部の名称と機能

表示画面の説明



4. SS-180Jの運転

1. 操作概要

- ① 時計を合わせる。
: 初めて使うときとか、長時間使用してなかったとき（長時間ブレーカを切ったとき）には時刻設定が必要です。
- ② レベルを設定する。
: ヒーターのレベルを設定します。レベル設定してから3秒後になると出力状況をバーグラフで表示します。
(出力ONの場合 : バーグラフの点滅、出力OFFの場合 : バーグラフの点灯)

③ 運転の操作。

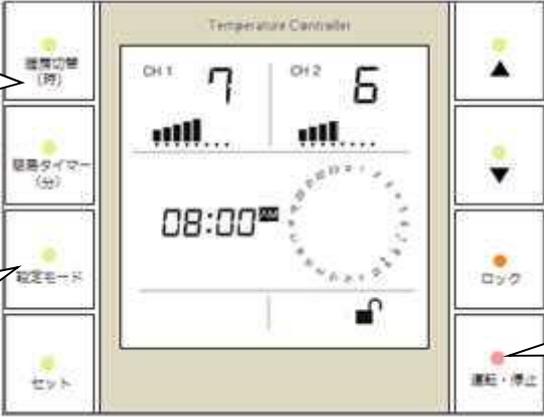
: 通常運転、予約タイマー運転（1日最大3回可能）、簡易タイマー（30分～8時間）により運転します。

④ 暖房切替。

: 希望するチャンネルを選択します。（CH1→CH2→CH1+CH2→CH1…）

2. 時計を合わせる。

初めて使うときとか、長時間使用してなかったとき（長時間ブレーカを切ったとき）には時計を合わせて下さい。



The image shows the 'Temperature Controller' interface. The central display shows '08:00' and two channels: CH1 with level 7 and CH2 with level 6. The interface has several touchable buttons: '暖房切替 (時)', '簡易タイマー (分)', '設定モード', 'セット', '▲', '▼', 'ロック', and '運転・停止'.

③【時】と【分】をタッチして合わせます。
例え)午前8時

②4回タッチして【時計】を選択します。

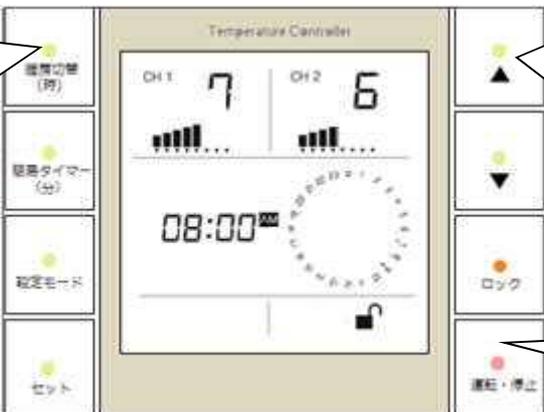
①電源をONします。

3. レベルを設定する。

ヒーターのレベルを設定します。レベルを設定してから3秒後には出力がONになっているとバーグラフが点滅しながら出力状況を表します。

(例え：独立暖房のCH1:7レベル、CH2: 6レベルを設定する場合)

※設定レベルを確認するときは【▲】または【▼】スイッチをタッチすると表示されます。



The image shows the 'Temperature Controller' interface with the same display as above. Callouts indicate the steps for setting the levels.

②1回タッチしてCH1を選択します。
④また1回タッチしてCH2を選択します。

③CH1のレベルを設定します。(7レベル)
⑤CH2のレベルを設定します。(6レベル)

①電源をONします。

4. 予約タイマー運転

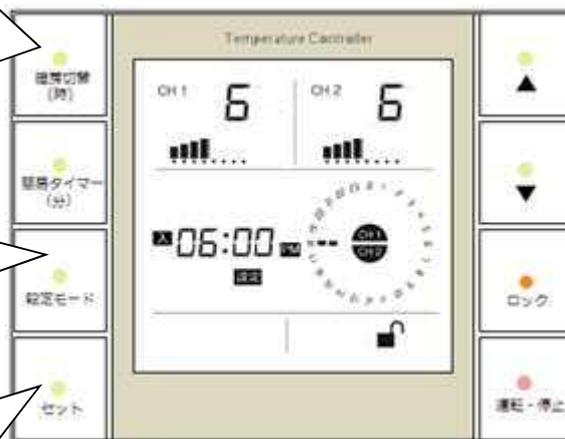
予約タイマー（入時刻と切時刻）を設定すると設定した時間帯しか運転できません。

※参考：現在時刻が予約タイマー時間帯に入っているとすぐ予約タイマー運転になります。

※下記の動作モードは同時暖房のCH1+CH2の場合です。

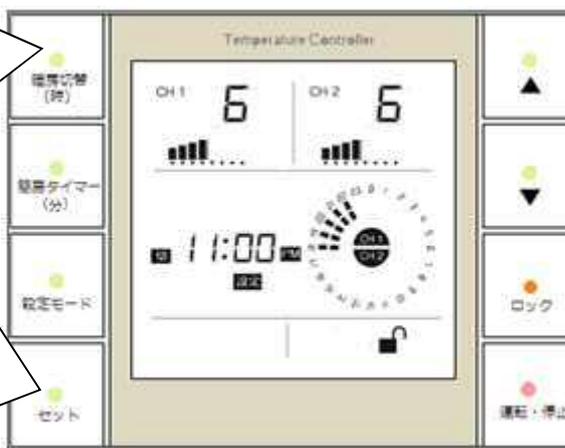
<入時刻：午後6時の場合>

- ③入時刻を設定します。
【時】と【分】スイッチを
タッチして合わせます。
(例え：午後6時)
- ①2回タッチして【設定】
を選択します。
- ②タッチして確定します。
④タッチして入時刻を確定
します。



<切時刻：午後11時の場合>

- ⑤切時刻を設定します。
【時】と【分】スイッチを
タッチして合わせます。
(例え：午後11時)
- ⑥タッチして切時刻を確定
します。
<参考>このとき「入」に
点滅します。③順から同じ
ようにして3回まで予約設
定できます。



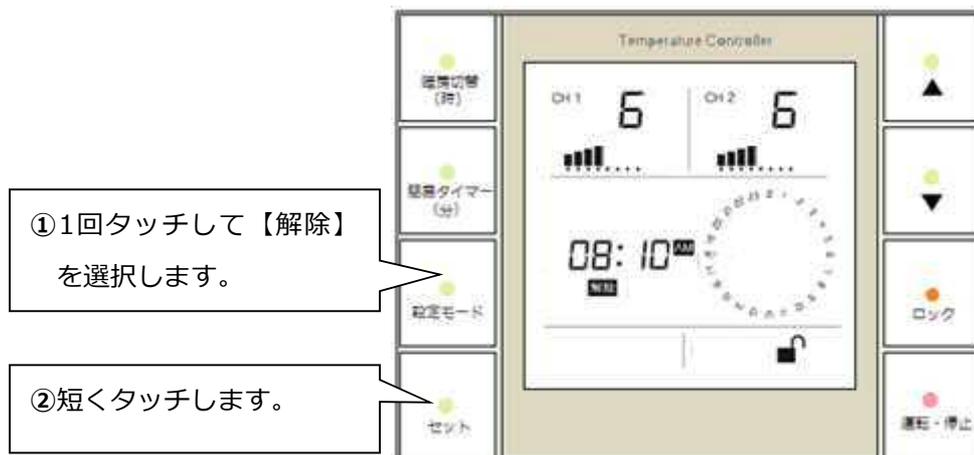
※注意：予約タイマー設定を途中で止めるときには「入」または「切」が点滅しているときに時刻を設定しなくて【セット】スイッチをタッチすると「--：--」表示が3回点滅してから予約タイマー設定が終わります。

：予約タイマー設定中に無操作が10秒以上経過したときには【運転】に戻ります。

5. 予約タイマー運転の解除と確認。

予約タイマー運転中に連続運転に変換するときには【解除】の設定モードに、タイマー時間を確認するときには【確認】の設定モードに合わせます。

<一時解除の場合>

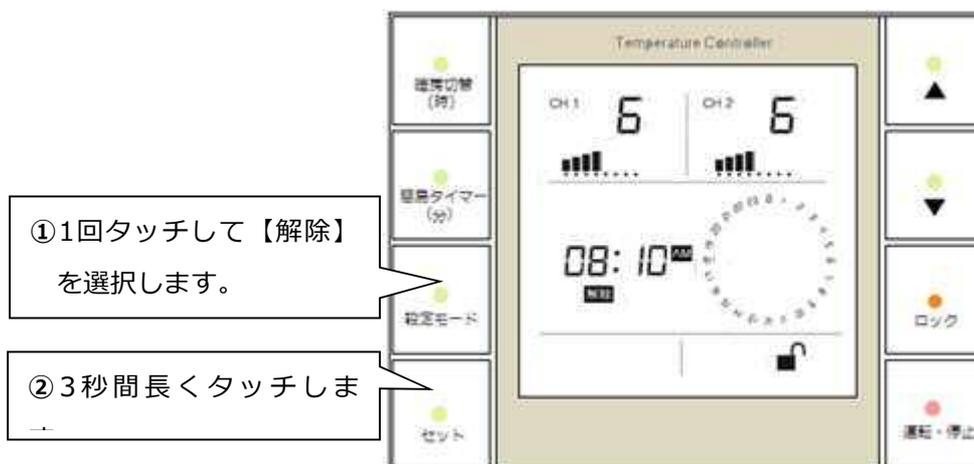


※一時解除すると◎グラフが無くなって連続運転に転換されます。このときは記憶された予約タイマーのデータが残っています。

※予約タイマーを復帰させるには【確認】を選定し【セット】スイッチをタッチします。予約タイマーデータを確認後、予約タイマーが復帰されます。

※確認中に無操作が10秒以上経過したときには【運転】に戻ります。

<全解除の場合>

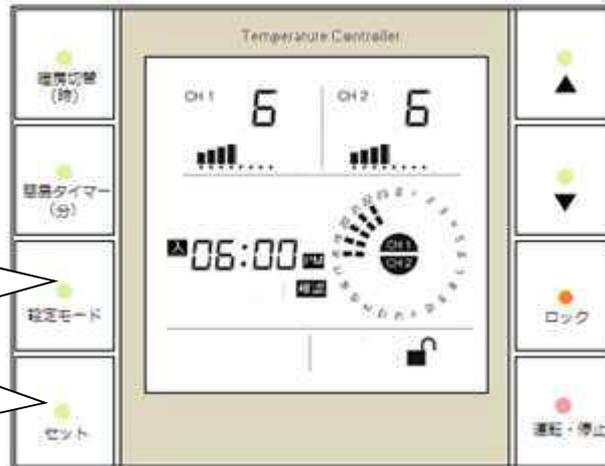


※全解除すると、記憶された予約タイマーのデータが全部無くなりますので、十分にご注意ください。

<予約タイマーの確認>

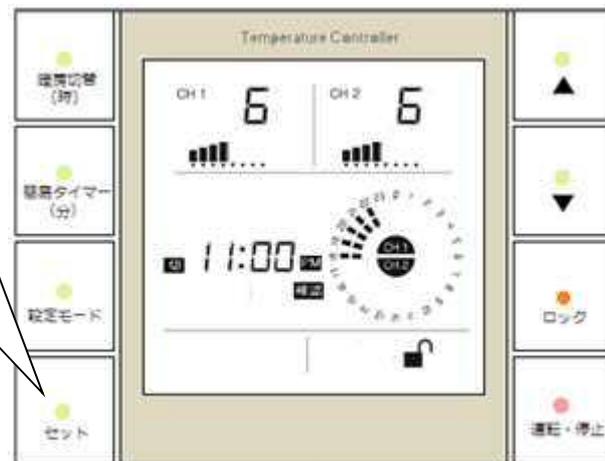
①3回タッチして【確認】
を選択します。

②タッチします。入時刻が
表示されます。



③タッチします。切時刻が
表示されます。

④タッチしながら確認が終
わると「-- : --」が
3回点滅しながら音を鳴
らします。

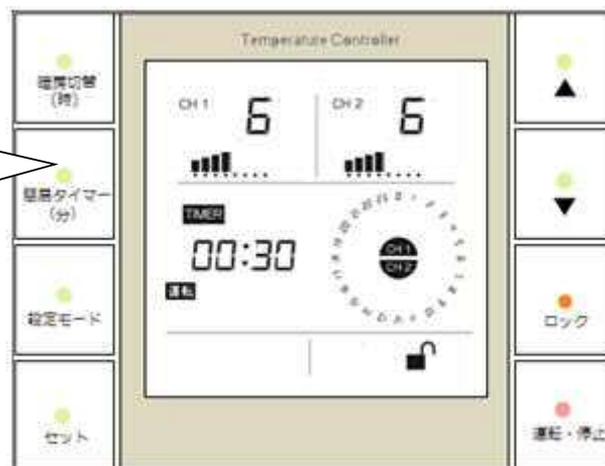


※確認中に無操作が10秒以上経過したときには【運転】に戻ります。

6. 簡易タイマー運転

希望する運転時間を設定してその時間だけ運転させます。タッチするごとに30分単位にして8時間まで設定できます。(30分→1時間→1時間30分→…8時間→現在時刻の順)

①タッチして希望する時間
を設定します。

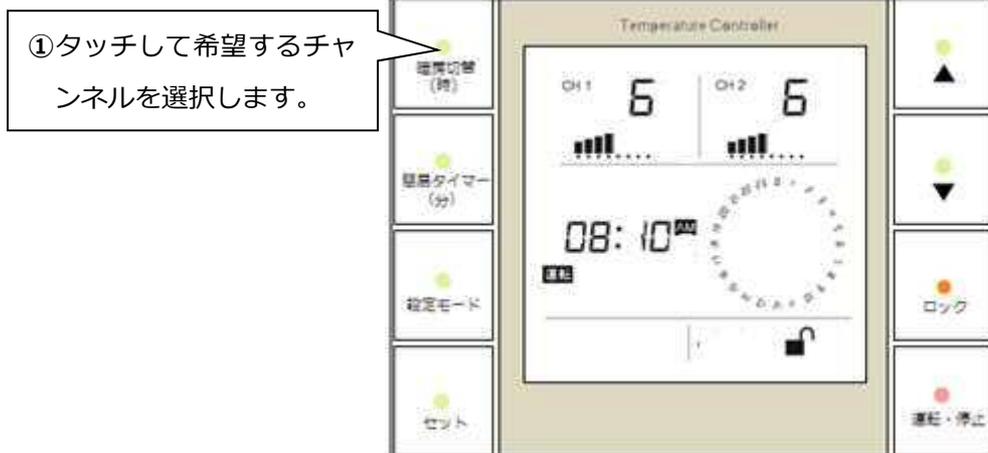


※簡易タイマー時間がOFFになる10秒前に音を鳴らして電源OFFを表します。

7. 暖房切替

チャンネルを決めて暖房エリアを選択します。タッチするごとに「CH1→CH2→CH1+CH2→CH1…」順に切替します。

<同時暖房の場合：CH1とCH2の表示は点灯>

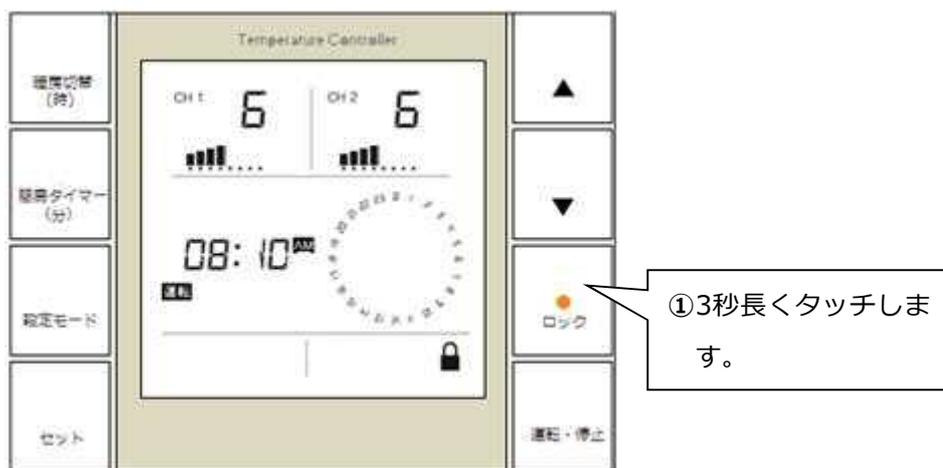


※このとき設定する設定値（設定温度、予約タイマー時間など）はCH1とCH2同時に
入力されます。

8. ロック機能

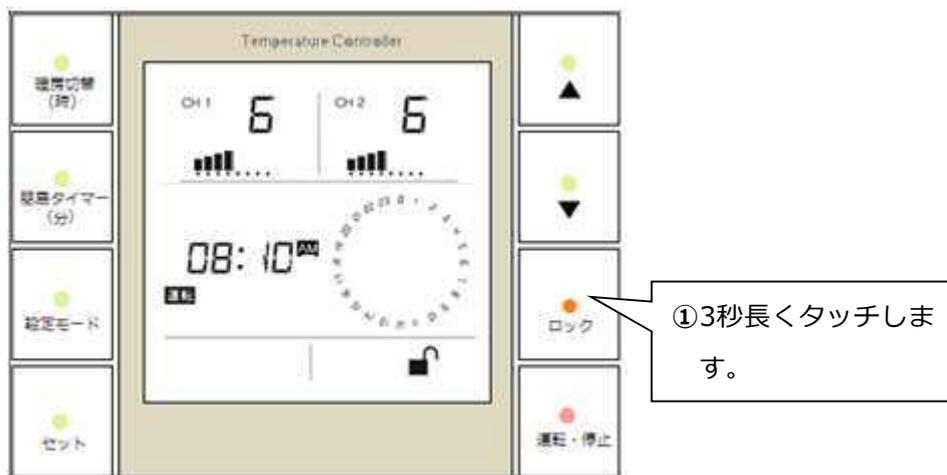
全てのスイッチをロックする機能です。ロックスイッチを3秒長くタッチすると音を鳴らしてロックされます。解除するときにも同じように3秒長くタッチすると音を鳴らして解除されます。

<ロックの場合>



※ロックスイッチ以外のスイッチランプは消します。全てのスイッチがロックされます。

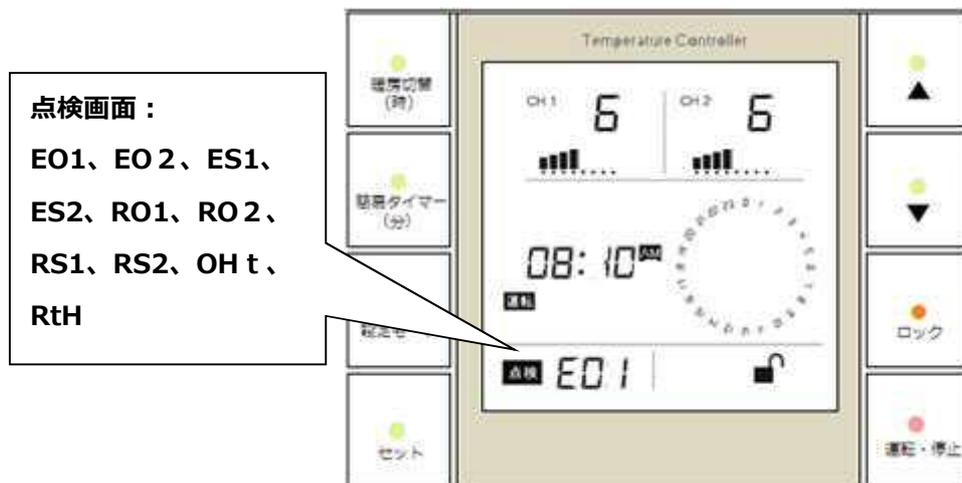
<ロック解除の場合>



※ロック機能が解除されて全てのスイッチランプが点灯されます。

9. エラー一覧表

点検が必要な場合に点検画面にエラー表示とともにアラームを鳴らします。迅速な対応をしなければなりません。



エラー表示	アラーム音	異常原因	対応
E01	ピピピ…(連続)	CH1のセンサー断線	センサー交換
E02	ピピピ…(連続)	CH2のセンサー断線	センサー交換
ES1	ピピピ…(連続)	CH1のセンサーショート	センサー交換
ES2	ピピピ…(連続)	CH2のセンサーショート	センサー交換
RO1	ピピピ…(連続)	CH1のリレーオープン	製品交換
RO2	ピピピ…(連続)	CH2のリレーオープン	製品交換
RS1	ピピピ…(連続)	CH1のリレーショート	製品交換
RS2	ピピピ…(連続)	CH2のリレーショート	製品交換
OHt	ピピピ…(連続)	外部センサーの過熱感知 (55℃以上)	電源をOFFにして速やかに販売店又はメーカーに連絡してください。
OHt	ピピピ…(連続)	回路保護用のコントローラ 内部センサーの過熱感知 (80℃以上)	製品交換 (5~10分間電源OFFしてから再起動して下さい。 施工場所の密閉状態を確認下さい。)
RtH	ピピピ…(連続)	リレー加熱の時の 温度ヒューズ断線(115℃)	製品交換

10. 仕様 (SPECIFICATIONS)

区分	項目	SS-180J-A特性	
定格	定格入力電圧	100VAC~200VAC	
	周波数	50Hz・60Hz	
	駆動方式	電子式	
	消費電力	約2.76W (DC12V、230mA)	
	負荷	回路数	2回路
容量		CH1:12A (最大:15A)、CH2:12A (最大:15A) (抵抗性負荷)	
出力電圧		100VAC~200VAC (入力電圧と同一)	
表示画面	ディスプレイ	8色カラーLCD	
精密度	時間精密度	週間最大偏差: ±1分 (0~30℃)	
	温度精密度	±1℃: 30秒当たり1℃変化条件 (delay option:20秒)	
	接点方式	リレー (OMRON:G5AC-1A-E)、両切り方式	
	接点定格容量	15A/125VAC、10A/250VAC(抵抗性負荷)/回路当たり	
	期待寿命(電氣的)	10万回以上、15A/125VAC、10A/250VAC/回路当たり	
センサー	種類	NTC (Negative Temperature Condfficient)	
	精密度	1%	
	25℃の定格抵抗	5,000ohm、Beta contantant=4、000	
	数量	CH1、CH2の温度感知用	
機能 (性能)	安全装置	センサーの断線、 ショート	断線の場合 (EO1、EO2) ショートの場合(ES1、ES2) :負荷の電源供給は自動に遮断。
		過熱防止センサー (コントローラ内部)	コントローラ内部の温度上昇を点検して設定した温度になると 電源は遮断されてアラームに鳴る。(手動復帰でOFF/ONします。)
		リレー開閉数の確認	長時間リレーON・OFFによる寿命を確認 (10万回)して交換可能。
		リレー加熱温度 ヒューズ	リレーから高温(115℃)が発生するとヒューズが切れて過熱保護。 【RtH】の表示とともにアラームします。
		リレーOPEN、 ショート	過電圧、過電流などによってリレーの接点がOPEN、またはショ ートされると【RO】【RS】の表示とともにアラームします。
	タイ マー	予約回数	最大3回/1日 (1回: ON/OFFを1周期にする。)
		時間設定単位	1分
		簡易タイマー	30分単位にして8時間まで設定可能。
	ON・ OFF	温度差によって	現在のヒーターの温度と設定温度の比較によりON/OFFされます。
		時間周期によって	設定した時間周期によりON/OFFされます。(1~60分調整)
その他	外部ケース	ABS VH810 UL94 V-O (難燃性)	
	重さ	330g	
	寸法	116(W)×120(H)×25(D:埋設部分)	
	大気温度・湿度 (使用条件)	-10℃~50℃、35℃のときに85%以下	

11. 保証書

S-CUT床暖房 保証書	
お客様	お名前 ご住所 電話番号 様
保証期間	年 月 日 より10年間 ヒーター部 より3年間 コントローラ
販売店名 住所 電話番号	

1. 本説明書の注意書きによる正常なご使用状態で、上記期間中に故障した場合は、販売店又は当社に修理をご依頼ください。無料にて修理いたします。

2. 保証期間内であっても次の場合は有料となります。

- a. ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- b. 火災・地震・水害・風害・落雷その他の天災、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- c. 本書の提示がない場合。
- d. 販売店名・保証開始日の記載が無い場合

3. 本説明書以外で保証書を発行される場合があります。その場合はその保証書の提示をお願いいたします。

株式会社 ScutSystem

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5

Tel:03-3292-7823 Fax : 03-3292-7824

フリーダイヤル : 0120-177-823

HP : <http://www.s-cut.com>

e-mail: info@s-cut.com